



大阪府議会議員 **むねきよ 皇一**

ご挨拶

2月24日(開会)～3月24日(閉会)まで定例府議会が開会されました。先日閉会致しました2月定例議会で21年度の大阪府の予算と府政方針が決定致しました。

この度の議会はWTCへの府庁移転問題をはじめ山積する府政の課題に対する質疑質問が中心でありました。人気絶大な橋下知事ですが、知事の提案内容に少しの疑問があれば見過ごすことなく精一杯議論をさせていただくのが二元代表制としての府議会の役割であります。行政の長として熱い気持ちや高い理想が一番大切であります。その裏づけとなる根拠を府民に示すことが「本当の責任」であり、内容の精査と提言をすることが議会の役割であります。橋下知事からも「議会の皆様との議論が一番ありがたい」と、発言するなど実りの多い府議会となりました。例えば、府内の商工会議所を通じ中小企業に対する支援策として実施している「小規模事業経営支援事業補助金」や障害者の皆様に対する「福祉医療費助成制度」減額の見直しを我が党として提案し、最終日に橋下知事より増額が提案され可決されました。また、WTCへの府庁舎移転問題は結果的に議会の判断で否決となりましたが、この議論を通じて大阪府と大阪市の関係や問題点、府内市町村との関係等…整理すべき課題がはっきりと浮かび上がってきました。議会の議論は決して「勝ち負け」を決めるものではありませんし、今後とも今議会の議論をふまえ、多に府政発展に役立てたいと存じます。

小生の一般質問の内容の一部を掲載いたしますのでご意見、ご感想あれば聞かせて下さい。

平成21年度の大阪府一般会計予算が3月24日の府議会本会議で可決いたしました。

平成21年度 一般会計予算 3兆397億円 (前年度比103.96%、1157億円増)
補正予算 7億円 関西国際空港国直轄事業負担金

※補正予算 105億2千万円 (WTC関連予算及び移転条例は否決)

大阪府議会本会議での一般質問

指定出資法人の給与水準の見直しについて

【宗清】大阪府は財政再建のため、昨年8月から大幅な人件費カットを行っている。府と密接な関係にある指定出資法人に対して、府民の皆さんにも納得のいく形で給与制度を見直すよう、府として協力を求めるべき。府民に改革の痛みを押し付ける前に、公共サービスを提供する法人が率先して、府の財政再建に積極的に協力すべき。そのことが結果的に府民サービスの向上にもつながっていくのではないかと。

【知事】国の外郭団体や天下りに対し騒がれている中、全く給与削減の見直しに対して協力を得られてない事は非常に遺憾。今般の大改革の趣旨を十分に理解してもらい、給与削減はもちろんのこと、さらに、府民の感覚で考え、積極的に組織・人員のスリム化や事業の効率化を行うことにより府民サービスの向上を図るよう、引き続き指導していく。

大阪府地方分権改革ビジョン(案)について

【宗清】知事の考える関西州には大阪府はどういう形で参画しているとお考えですか？

また、大阪市、横浜市、名古屋市の3市で構成する「大都市制度構想研究会」は将来の道州制実現を前提に、大都市については「都市州」を創設し府県、又は道州から独立すべきだとの提言を3市長が共同で会見しています。このことについて知事のご所見は如何。

【知事】大都市のみで「都市州」をつくるというこの提言の内容には疑問を感じている。都市州の設置は、関西という圏域を大都市とそれ以外のエリアに分断することになり、関西の一体性を損ない、広域的な行政課題への効果的な対応を不可能にするのではないかと。大阪府の中でも広域行政を統括で担うところがないのが今の状況になっている。関西という中で一つ広域行政を担う包括的な主体が必要と考えられている。

【宗清】政令市と大阪府が同じビジョンで同州制へ移行しない限り真の分権、地方自治、関西州の発展はありえないと思う。政令市が参加しない同州制は非常に問題があると思いますが、知事のご所見は如何。

【知事】政令市、関西をひとつの道州とすることが望ましく、政令市を都市州として別個の道州とすることには疑問を感じている。広域行政は一つ大きく関西州として統括的に担うようにならないければ、今の大阪府と大阪市の関係の二の舞になってしまうかと危惧している。



WTC 府庁移転問題について

【宗清】本来、大阪市湾岸地区の主体となる開発主はどこだと思われるか？

【知事】咲洲・夢洲地区に範囲を限定した場合には、大阪府が主体となって街づくりを推進する。

【宗清】現時点では大阪府が大阪市以外にWTCを使う選択肢はない。もし府庁移転が実現しない場合は、オーナーである大阪府がWTCへ行くことも将来的にはありえない話ではない。

もう一つは本来、都市軸を西に広げる仕事は大阪市の役割、2つ目に湾岸エリアの主たる開発主である大阪府が庁舎として利用する方が、府庁が行くより開発に現実味がでてくる。もし大阪市の庁舎がWTCで大阪府が大手前として、同じビジョン(都市構想)を描けないのか？

【知事】今の大阪市の状況では、自らがあそこのWTCへ行くというような意気込みは無い。水道事業統合の話も、大阪府はやっぱり大阪市民の利益しか考えてない。ですから先ほど議員お示しの都市州の話も、大阪府が市民の利益、市民の利益と言っている限りにおいては都市州を語る資格は無い。このまま大阪市のWTC移転を待っているだけでは大阪の発展はない。是非この大阪の変革、関西の変革をやるために、大阪府、大阪府議会が自らベイエリアに足を運んで大阪の変革を目指していくべき。

【宗清】今までWTCは、大阪市の第2庁舎的存在。にもかかわらず南港は活性化してこなかった。大阪府湾岸エリアの開発は「テクノポート大阪計画」「大阪市総合計画21」に基づいている。(裏面に続く)

ホームページも是非ご覧ください <http://www.hct.zaq.ne.jp/munekiyo/>

むねきよ 皇一
事務所 府政相談所

〒577-0841
東大阪市足代1丁目14番21号・305
TEL.06-6726-0090
FAX.06-6726-0091

一人で悩まないで下さい。政治や法律から、生活や暮らしの様々なご相談、お気軽にお声をかけて下さい。

(表面より)

この計画は大阪市内中心部が活性し、飽和状態になり、人口とも「成長と拡大」が前提であります。同時に湾岸開発は財界の力強いバックアップで計画されてきた経緯がある。当初計画で2兆2千億円、失敗を力にするために更に莫大な税金をつぎ込んでこの計画は失敗しています。失敗しても現在も湾岸開発は今も続けられている。

財界も一時的にはバックアップしてきたが、時代の趨勢で財界は大阪の湾岸に見向きもしないで、東京に行っている。平成16年度、19年度の間に、大阪府内の単独法人と分割法人で、資本金が1億円以上の法人だけを見ても合計301社も減っている。しかし湾岸エリアの発展に関西財界は不可欠である。

例えば関西連の会長である住友金属や住友グループが大々的に東京から大阪に戻ってきて湾岸エリアに進出して、中ノ島センタービル30Fに現在、中ノ島センタービル30Fに在る関西連や28階に在る関西経済同友会また商工会議所にも湾岸エリアには是非出てきて頂く提案を知らしては如何。

【知事】行政・政治の責任として、環境を整えながら、環境を整えていくというふうな意気込みを示しながら、財界の皆様にもその責任の一部の一翼を担って頂きたいと思ってい

【宗清】一番の心配は、たとえWTCへ府庁が移転しても、本当に大阪市と深く連携できるのか、そこが重要。仮に大阪市がその後になって「都市州」なんて言いだしたら、関西州に入らない大阪市内に州都のシンボルがあることになる。知事は移転案にはタイミングが大事だ。とおっしゃっていました。後の喧嘩を先にして

おく方が望ましい。道州制に移行した場合の大阪市の覚悟や、例えば水道や道路、地下鉄など大阪市の権能を分散するような議論、例えば大阪市も一緒に役所を湾岸へ持って行くという具体的なお誘い、平松市長としてもらいたいと考えている。

【知事】平松市長には、呼びかけが平松市長の政治的状況から難しい。最終的には、市会の先生方のご判断。市会の先生方にもそういう話をしたが全く、そういう気持ちは無さそう。これからの大阪街づくりの中で、市会の先生方が、同じ気持ちになっていただくか、また、そういう考えを持たれる市会議員の、先生方が市会に入られて、そういう動きになるのか。それを先導する形で、大阪府から動いて大阪の大規模な都市改革、今までと違う大阪の姿というものを、先導して描いていきたい。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

東部大阪について

【宗清】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

【知事】大阪府の東部地区は、ものづくりの集積地として大阪の発展に欠かすことのない重要な地域。東部大阪にはトラックターミナル、流通業務団地、阪神高速、近畿自動車道の結節点、また中央大通り、中央環状線等があり、大阪府の物流の拠点となっている。

東部大阪の区域

区域名	区域の範囲	規模
東部計画区域	東大阪市・守口市・枚方市・八尾市・寝屋川市・大東市・柏原市・門真市・四條畷市・交野市の行政区区域(地先公有水面を含む)	約30,628ha

(注)規模欄の数値は国土地理院の数値を根拠に算出しました。

教育文化常任委員会での質問

御堂筋イルミネーションについて

【宗清】今議会で橋下知事の強い意向で御堂筋イルミネーション基金の設置と予算として2億円(寄付1億円、税金1億円)見込んでおられますが、寄付金の目標額と時期を明確にすべきだと考えます。府は寄付金以上を出さないとすれば、寄付金が集まらない場合、事業自体が中途半端になる。一定規模以上のものがないと事業として成り立たないと考える。目標額を達成できない場合は事業をきつぱりと取りやめて寄付金を返すか、寄付金が集まるまで、例えば来年末まで待つ目標額が達成できてから事業の実施も検討してはどうか。

【知事】発光ダイオードの発注時期もあるので夏前までには一時期限になるかと思う。発注時期がどうしても限られているので夏以前が区切りになるかと。

【知事】発光ダイオードの発注時期もあるので夏前までには一時期限になるかと思う。発注時期がどうしても限られているので夏以前が区切りになるかと。

【知事】発光ダイオードの発注時期もあるので夏前までには一時期限になるかと思う。発注時期がどうしても限られているので夏以前が区切りになるかと。

【知事】発光ダイオードの発注時期もあるので夏前までには一時期限になるかと思う。発注時期がどうしても限られているので夏以前が区切りになるかと。

【知事】発光ダイオードの発注時期もあるので夏前までには一時期限になるかと思う。発注時期がどうしても限られているので夏以前が区切りになるかと。



【知事】1・3億円というのはどうですか？

【宗清】私には1億円と1・3億円の差がどれぐらいなのかわかりにくい。イルミネーションが一定規模になるように、本日その最低ラインの額を出して頂くか、でもよいので、部局の方々と一番効果が出る、数字を研究されてからの一定の目処をだしていただきたい。

【宗清】私には1億円と1・3億円の差がどれぐらいなのかわかりにくい。イルミネーションが一定規模になるように、本日その最低ラインの額を出して頂くか、でもよいので、部局の方々と一番効果が出る、数字を研究されてからの一定の目処をだしていただきたい。

【宗清】私には1億円と1・3億円の差がどれぐらいなのかわかりにくい。イルミネーションが一定規模になるように、本日その最低ラインの額を出して頂くか、でもよいので、部局の方々と一番効果が出る、数字を研究されてからの一定の目処をだしていただきたい。

【宗清】私には1億円と1・3億円の差がどれぐらいなのかわかりにくい。イルミネーションが一定規模になるように、本日その最低ラインの額を出して頂くか、でもよいので、部局の方々と一番効果が出る、数字を研究されてからの一定の目処をだしていただきたい。



御堂筋イルミネーション実証実験 広報チラシより掲載

大阪府育英会について

【宗清】私は、昨年の7月議会の一般質問において、大阪府育英会奨学金の滞納整理を進めていくため、育英会の体制強化の必要性について、知事に質問を致しました。その時点で約44億円の滞納があり、これを絶対に回収すべきだと考えております。財政再建のため府民に対する行政サービスを削っている中で、回収出来ない金額が44億円もあるのは府民の理解を得られない。また、さらに滞納の率も額も増えている状態である。知事は育英会の会長であり、職員の前頭にあたって回収に取り組んでいくべきである。「滞納0作戦」をより効果的に進めるため、知事は弁護士でもあり、滞納整理に対してプロだと思ふ。この滞納費をできるだけ多く、さらに効果的に回収していくために滞納者へ送付する督促状に、知事名で、「悪質な滞納者の逃げ得は許さない」というメッセージを記載するなど、滞納整理に係る強い姿勢を示すべきであると考え

【知事】会長としてきつちりとメッセージを発していきたくと思ふ。

【知事】会長としてきつちりとメッセージを発していきたくと思ふ。

【知事】会長としてきつちりとメッセージを発していきたくと思ふ。

【知事】会長としてきつちりとメッセージを発していきたくと思ふ。